

# GSV3000 (DC1V~15V可変)

# GSS3000 (DC13.8V固定)



このたびは直流安定化電源をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前にこの「取扱説明書」と「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また必要ときに読めるよう大切に保管してください。

### ●設置上の注意

1. 落雷、漏電時の保安対策のため必ずアース端子に、アース線を接続してください。
2. 直射日光、湿気、ほこりの多い場所は避けてください。
3. モニター、テレビなどの画面近くに置くと映像が乱れることがあります。できるだけ離して設置してください。
4. 水平な場所に設置してください。メーターの示す値が変わる恐れがあります。

### ●取扱上の注意

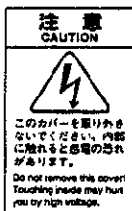
1. バッテリー充電、ランプ、モーターなどの電源として使用すると、起動時に定格の数倍の電流が流れ故障の原因となります。
2. 本機は連続30A、最大断続34A(定格参照)です。
3. 定格外のヒューズを使わないでください。定格以上の電流が流れた場合、無線機および本機が破損します。
4. この電源を用途以外で使用された場合に発生した故障、事故は一切の責任を負いかねます。

### ●用途

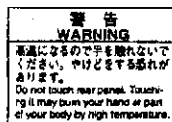
この製品は、アマチュア無線機を家庭用AC100Vで使う場合に必要な電源装置です。

### ●注意シール

電源本体の上面に貼られている注意シール。はがさずにご使用ください。



電源本体の背面に貼られている警告シール。はがさずにご使用ください。



### ●接続方法

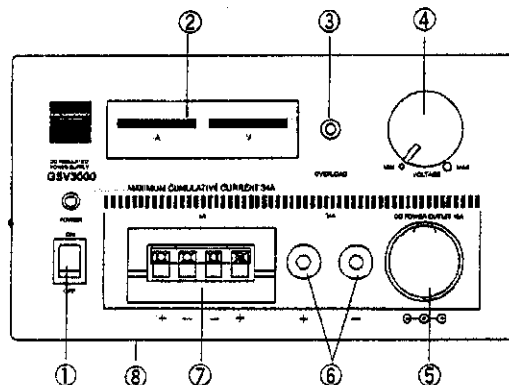
1. 必ず本機の電源スイッチをOFFにしてから差し込みプラグを家庭用AC100Vコンセントに差し込んでください。
2. 本機の電源スイッチをONにして、接続する無線機

の定格に合うように(V)メーターで電圧を合わせます。(GSV3000のみ)

3. 接続する無線機の電源スイッチがOFFになっていることを確認します。無線機からのコードを本機の出力端子にしっかりと固定します。+と+、-と-をよく確認して正しく接続してください。
4. 無線機の電源スイッチをONにします。  
(注)電源を切る場合は、無線機の電源スイッチをOFFにしてから本機の電源スイッチをOFFにします。
5. シガープラグ型アダプターをお使いになる場合は、ケースがーになるように設計されていますので極性には十分注意してください。

### ●各部の名称とはたらき

- ①POWER：ONで電源が入りパイロットランプが点灯します。OFFで電源が切れ、パイロットランプは徐々に消えます。
- ②メーター：V、各出力端子の電圧を示します。  
A、各出力端子の合計電流を示します。
- ③OVERLOAD：過電流保護回路が働くと点灯します。
- ④VOLTAGE CONTROLLER：出力電圧をDC1V~15Vまで変えることができます。クリックの位置で13.8Vとなります。なお電流特性は(図-1)のようになります。(GSV3000のみ)
- ⑤DC POWER OUTLET：シガープラグ型アダプターを使う場合のソケットで最大10Aまでです。(車で使っているシガーライターは使用できません)
- ⑥出力端子：大電流が得られる出力端子です。赤が+(プラス)、黒が-(マイナス)です。
- ⑦出力端子：2系統の出力が得られるスナップ端子です。赤が+(プラス)、黒が-(マイナス)です。(最大6A)
- ⑧アース端子(底面)：太い線を使い地面との間に保安用アースを必ず取ってください。ガス、水道管は危険ですので絶対接続しないでください。



●出力電圧-出力電流特性

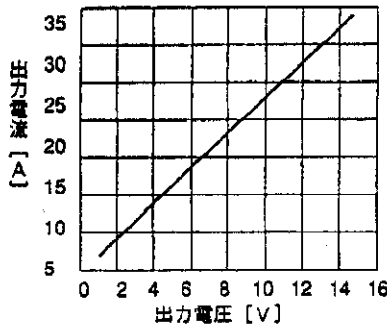


図-1

●特長

1. 過電流保護回路を内蔵

定格以上の電流になると自動的に保護回路がはたらき出力電流、出力電圧ともに低下させ電源回路の破損を防ぎます。

(保護回路がはたらいたときは速やかに無線機を外してください。長時間そのままの状態では加熱して回路の破損や火傷の恐れがあります。)

2. 高周波の回り込みに強い

高周波電力の影響を極力抑えた設計となっています。

3. 車載用無線機も家庭で使用できます

シガープラグ型アダプターソケット付きなので車載用無線機も容易に接続できます。

4. 広範囲な出力電圧が設定可能(GSV3000のみ)

電圧可変ツマミによりDC1V~15Vまでの範囲で電圧を設定できます。

●定格

入力電圧 : AC100V ±5% (50/60Hz)

出力電圧 : GSV3000...DC1V~15V可変(不平衡出力)

GSS3000...DC13.8V固定

出力電圧変動 : 2%以下(定格時)

出力電流 : 連続30A(13.8V時)8時間, 断続34A(1分/1分)

過電流保護回路 : 35A(13.8V時)で動作

リップル電圧 : 3mVpp以下(30A, 13.8V時)

ヒューズ : 8Aガラス管(ミゼット)

放熱方式 : 温度感能式ファン強制空冷

重量 : 9kg

寸法 : 250(W)×150(H)×240(D)mm

●故障かな?と思ったら

★本機からブーンという音がする

AC100Vの波形歪(高周波)が原因です。電気コタツ、電気カーペット、ドライヤーなどと、同じコンセントを使用している場合に起こることがあります。別系列のコンセントから電源を取ると止まる可能性があります。

★電源スイッチを入れたときボンという音がする

内部にトランスが入っているので電源を入れるとボンと音がしますが異常ではありません。

★なにも接続しないのに電源スイッチを入れておくだけで温まる

故障ではありません。本機が動作するのに必要な最低電流が流れるので多少温まります。手で触れられないほど熱くなったときは異常です。直ちに差し込みプラグを抜き、販売店へお持ちください。

★動作中に本体が熱くなる

・故障ではありません。消費電流に応じ発熱量も多くなります。  
・本体に空いている通気穴をふさがないようにしてください。

★本体からブーンという音が、出力電流を多くするに従って大きくなる

内部の整流ダイオードが破損していることが考えられます。直ちに電源プラグを抜き、販売店へお持ちください。

★電源スイッチを入れたらOVERLOADのランプが一瞬点灯する

・これは異常ではありません。  
・点灯し続ける場合は無線機の接続コードを外して再度ご確認ください。無線機の消費電流が本機の定格を超えていると思われるので無線機の定格を確認してください。

★無線機を送信状態にすると出力電圧が下がる

・出力電圧がわずかにさがり、待ち受け状態にすると出力電圧が戻る場合...故障ではありません。  
・出力電圧が極端にさがり、OVERLOADが点灯する場合...無線機の消費電流が本機の定格を超えていると思われるので無線機の定格を確認してください。

★電源スイッチを入れたが電流計が動かない

・無線機は接続されていますか?  
・無線機の電源スイッチは入っていますか?  
・無線機の待ち受け状態では消費電流が小さく電流計の振れが少ししか振れない。

★電源スイッチを切ってもしばらくパイロットランプが消えない

異常ではありません。内部に充電された電気が放電されるまで点灯しています。

■お買い上げいただきました製品は、厳重な品質管理のもとに生産されておりますが、万一運搬中の事故などによる破損がありましたら、取扱店にお申し付けください。

■この製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

1995年9月 初版発行

1995第一電波工業株式会社

製品についてのお問い合わせは 第一電波工業株式会社 〒350 埼玉県川越市小中居中通り445-1 TEL.0492-35-7171 (代)  
DAI-ICHI DENPA KOGYO CO.,LTD. 24-13,Takashimadaira 9-chome,Itabashi-ku Tokyo,175.


# 安全上の注意


## 直流安定化電源をお使いの人へ



ご使用前にこの「安全上の注意」と「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また必要なきに読めるよう大切に保管してください。



### ■ 絵表示について



この「安全上の注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために絵表示を使用しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 **警告** この表示を無視して、誤った取扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。

 **注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

 注意（警告を含む）を促す内容があることを伝えるものです。  
たとえば、 は「高温注意」を示しています。

 禁止の行為であることを伝えるものです。  
たとえば、 は「分解禁止」を示しています。

 行為を強制したり指示する内容を伝えるものです。  
たとえば、 は「差し込みプラグをコンセントから抜くこと」を示しています。

## 警告



■万一、煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、その後必ず差し込みプラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理を依頼してください。お客様が直接修理することは危険ですから絶対におやめください。



■この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。  
■この機器のカバー、前面パネルは外さないでください。感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店へ依頼してください。



■指定された電源電圧（家庭用AC 100V）でお使いください。それ以外の電圧を使用すると火災・感電の原因となります。  
■電源コードを傷つけたり、破損しないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると電源コードが破損し、火災、感電の原因となります。



■万一この機器を落としたり、前面パネルを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。その後、販売店へ連絡してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



■電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）、販売店に修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



■ぐらついたりした台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



■この機器にあいている通気穴から内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落としたりしないでください。火災・感電の原因となります。小さなお子様のいるご家庭では特に注意してください。



■万一異物が機器の内部に入った場合は、本体の電源のスイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。その後、販売店へ連絡してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



■この機器の上に花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。



■万一、内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。その後、販売店へ連絡してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

## 注意



■この機器の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となります。



■お手入れの際は、安全のため差し込みプラグをコンセントから抜いて行ってください。

■旅行などで長期間、この機器を使用しないときは、安全のため必ず

差し込みプラグをコンセントから抜いてください。

■移動させる場合は、必ず差し込みプラグをコンセントから抜き、無線機の電源コードを外したことを確認のうえ、行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



■差し込みプラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。必ず、差し込みプラグを持って抜いてください。

■濡れた手で差し込みプラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

■電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となります。



■この機器の通気穴をふさがないでください。通気穴をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。次のような使い方はしないでください。

押し入れ、木箱などの風通しの悪い狭いところに押し込む。テーブルクロスをかけたり、じゅうたんや布団の上に置く。



■無線機を接続する場合、プラス・マイナスの表示に注意し、機器の表示通り正しく接続してください。間違えると内部回路が破損し、火災・感電の原因となります。



■湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

■調理台や加湿器のそばなど、油や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



■5年に一度くらいは内部の掃除を販売店などにご相談ください。この機器の内部にほこりがたまったら、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。